

**2020年に向けた地域活性化の取り組みとして三井不動産レジデンシャルが推進する
「WANGAN ACTION」の一環として今年も開催決定！**

**『ザ・コーポレートゲームズ 東京 2015 アジア パシフィック』
2015年11月14日(土)、15日(日)開催**

**12種目・1,200チーム延べ約10,000人(予定)が参加できる一大スポーツイベントで東京湾岸エリアを盛り上げます！
【2015年4月30日(木)13:00より参加申込受付開始】**

三井不動産レジデンシャル株式会社は、2020年に向けた地域活性化のため「WANGAN ACTION」という取り組みを推進しております。その取り組みの一環として「ザ・コーポレートゲームズ 東京 実行委員会」を一般社団法人スポーツフォーライフジャパンと組成し、**東京湾岸エリアを舞台に、スポーツを通じて参加者全員が交流し、開催エリアを盛り上げる一大スポーツフェスティバル「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2015 アジア パシフィック」**を、2015年11月14日(土)、15日(日)に開催することを決定いたしました。

昨年9月に6,000名を越える参加者が集まり好評を博した「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014」に続く第2回東京大会として、今年も全12種目(予定)の競技、1,200チーム延べ約10,000人(予定)の方が参加・交流できる一大スポーツイベントを開催いたします。アジアパシフィック地域で唯一開催されるリージョン大会へとステージアップすることを背景に、コーポレートゲームズコミュニティ本部(英国)との連携を強固にし、日本国内のみならず「アジアパシフィック」を中心としたインバウンド観光招致の取り組みを強化。東京湾岸エリアの注目度を集め、地域活性化を図ります。また、本大会趣旨にご賛同いただいた多数の企業様とのパートナーシップのもと、今後のスポーツ大会において実用化が期待される先進的サービス・技術の実証実験を行う予定です。

《本大会における取り組みのご紹介》

① 湾岸エリアでのスポーツイベントにおける先進的サービス・技術の実証実験

NEC(日本電気株式会社)様とALSOK(総合警備保障株式会社)様の連携による、新たなICT(情報伝達技術及び解析技術)を組み合わせた先進的なセーフティ&セキュリティサービスの試験的運用などを予定しております。

② 市民参加型スポーツイベントを活用した観光招致

近畿日本ツーリスト株式会社様とのパートナーシップのもと、海外企業への大会参加パッケージ斡旋などによる参加招致、スポーツを通じた観光誘致などを予定しております。

③ スポーツ振興への取り組み

誰でも参加できるコーポレートゲームズの理念のもと、CenterPole株式会社様との連携により、障がい者、健常者の垣根なく、スポーツと一緒に競い合うことはもちろんのこと、大会の各種イベントを通じて老若男女問わず誰もが一緒に交流できる場を創造を促進して参ります。

大会開催決定に伴い**2015年4月30日(木)13:00より大会参加申し込みの受付を開始**いたします。参加申し込みは大会HPを通じて受け付けております。参加申し込み方法や競技の開催概要・詳細は公式サイトにてご確認ください。

<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>

『ザ・コーポレートゲームズ 東京 2015 アジア パシフィック』PR事務局 株式会社マテリアル
TEL : 03-5459-5490/FAX : 03-5459-5491 MAIL : at1@materialpr.jp 担当 : 黒瀬・高橋

《本大会における取り組みのご紹介》

① 湾岸エリアでのスポーツイベントにおける先進的サービス・技術の実証実験

本大会においてパートナー企業様のご協力のもと、各種実証実験を実施いたします。一例として、NEC(日本電気株式会社)様とALSOK(総合警備保障株式会社)様の連携による実証実験を行う予定です。湾岸エリアで開催されるスポーツ大会という側面を活用し、2020年とその先を見据えた本エリアにおける安全安心な環境を実現するために、従来の警備サービスに関するノウハウに対し、新たなICT(情報伝達技術及び解析技術)を組み合わせた先進的なセーフティ&セキュリティサービスの試験的運用を予定しております。

② 市民参加型スポーツイベントを活用した観光招致

オフィシャルパートナーである近畿日本ツーリスト株式会社様とのパートナーシップのもとスポーツを活用した観光招致の取り組みを行います。コーポレートゲームズコミュニティ本部(英国)と連携を図り、海外企業への大会参加パッケージ斡旋などによる参加招致、スポーツを通じた観光誘致を行います。

日本へのインバウンド観光の多い台湾・韓国・中国・東南アジアなどからの観光招致を見据えアジアパシフィックを中心とした海外からの参加者招致を行い、国内外の参加者に東京湾岸エリアの魅力を感じてもらえる大会へと昇華を図ります。

③ スポーツ振興への取り組み

2014年東京大会ではCenterPole株式会社様と連携し、車椅子ソフトボール日本代表キャプテンの石井康二選手など障がいのある方々にもご参加いただき、リレーマラソン競技で共に競い、また大会内の各種イベントにもご参加いただき、一緒に交流を深めました。本大会においても同取り組みを強化し、誰でも参加できるコーポレートゲームズの理念のもと、老若男女問わず誰もがスポーツを通じた交流を享受できる場を創造して参ります。



《ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014 の様子》



255の団体・企業(個人含む)が参加、東京湾岸エリアに約13,500人が集結

「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014」は、2014年9月25日（木）からの4日間で行われ、28日に閉幕しました。各国の開催第1回目としてはコーポレートゲームズ史上最多となる**6,000人を越える方にご参加**頂き、競技参加者に加えてスタッフ・応援者・同時開催イベント参加者など、4日間で計約13,500人が東京湾岸エリアに集結。日本初上陸のイベントは大きな盛り上がりを見せました。

各競技で熱戦が繰り広げられ、競技会場では楽しくも真剣な声が上がっていました。**部署を越えたチームを結成し社内交流で盛り上がる企業、予期せずお得意先様と同グループになり戸惑いながらも勝利してしまった企業、お得意先と一緒に参加し仕事以外の面で交流を深めた企業、小学生と大人が真剣にスポーツでぶつかり合った光景など様々なドラマが生まれた4日間となりました。**

27日の夜には新豊洲メイン会場にて参加者が交流を深める「ゲームズセレブレーションパーティー」が催されました。セレブレーションパーティーは、歌舞伎俳優の尾上松也さんの口上で幕を開け、大会PRアンバサダーの武井壮さんが進行役を務めながら、ヒップホップアーティストのRIP SLYMEさんによる迫力あるライブや、ヴァイオリニストのMeiさんによる華麗な演奏が披露され、参加者は疲れを忘れて楽しんでいました。「参加者の皆様を応援をしたい」と志願して結成した大会公式チアリーディングチームもステージを彩りました。

また「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014」は、地域活性の取り組みとして国内の地方自治体からの関心も高く、地方自治体からの見学者も多く訪れました。

《コーポレートゲームズとは》



コーポレートゲームズとは、1980年代末にイギリスのスポーツフォーライフ社によって設立された国際的なマルチスポーツフェスティバルです。コーポレートゲームズはあらゆる団体が自由に参加できる、生活者のための市民参加型のイベントとして、世界30カ国60都市で開催されてきました。これまでの大会参加者を累計すると、世界各国100万人以上の方が参加しているイベントです。1988年サンフランシスコで第1回世界大会が開催されて以来、世界規模の大会やヨーロッパ規模、国レベル、州レベルの大会など様々な規模で数多く開かれています。2015年には「**World Corporate Games**」としてメキシコで開催される世界大会の他、ルーマニア・オーストラリア・トルコ・フランスなど8ヶ国13大会が予定されています。

コーポレートゲームズ 東京がアジア パシフィックのリージョン大会にステージアップ！

コーポレートゲームズは、その規模/性格によって以下に分類され、それぞれ違う色をしたコーポレートゲームロゴが使用されます。

都市大会として開催された昨年の東京大会は第1回大会として世界最多となる競技参加者を記録し、参加者はもちろんイギリスのコーポレートゲームズコミュニティからも大変高い評価を受けました。その成功を基盤とし、ザ・コーポレートゲームズ 東京は、アジアパシフィック地域で唯一開催される地域大会へとステージアップすることになりました。これは東京湾岸エリアが、アジアパシフィック地域を代表するコーポレートゲームズの舞台として認められたことを意味しており、2015年はスポーツを通じて、アジアパシフィックを中心とした世界へ東京湾岸エリアの魅力を発信することを大きなテーマに大会を開催します。



マゼンダ・・・世界大会
シアン・・・リージョン大会
赤・・・都市大会

《開催のご挨拶》

ザ・コーポレートゲームズ 東京 実行委員会

実行委員長 手嶋 雅夫



6,000名を超える皆様にご参加いただいた「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014」から早くも7ヶ月が経ちました。参加者の皆様からご好評の声を多数頂くと同時に、多くのHEROが生まれる瞬間と、沢山の笑顔を目の当たりにしました。前回大会の功績がコーポレートゲームズコミュニティからも評価され、東京開催のコーポレートゲームズはアジアパシフィック規模の大会へとステージを広げ、2015年、再び東京湾岸エリアで開催いたします。今年もスポーツを通じて、様々な交流が生まれることを祈っております。また皆様の素敵な笑顔に出会える日を楽しみにしております。

ザ・コーポレートゲームズ 東京 実行委員会

三井不動産レジデンシャル株式会社 専務執行役員 井上 徹



三井不動産レジデンシャルは、2020年に向けた東京湾岸エリアの地域活性化を目的とし「WANGAN ACTION」という取り組みを進めております。その一環として今年も「コーポレートゲームズ」の湾岸エリアでの開催を決定致しました。14年大会ではスポーツで競い合い、励まし合い、声を掛け合っている多くの皆様の姿が非常に印象的でした。本大会も皆様の交流と開催エリアの地域活性の一助となる大会にすべく精進して参ります。皆様のご参加をお待ちしております。

「WANGAN ACTION」とは

「住んでからもお客様に幸せを届ける」をテーマに、マンションというハード面だけではなく、「豊かな時間」「豊かな心」というソフト面も同時に提供する事業を推進します。さらに、新しい事業領域に挑戦し、エリア全体を面で捉え、湾岸エリアの地域活性化に貢献して行きます。また、住民が一体となったコミュニティ形成を図り、住み続けたい街にするために、「食」「スポーツ」「アート」「教育」「音楽」などの幅広い分野において、住民が楽しみを体験・共有できる様々な活動を支援する三井不動産レジデンシャルの取り組みです。

車椅子ソフトボール日本代表キャプテン 石井康二



昨年のコーポレートゲームズは障がい者、健常者がフラットに関わる素敵な大会でした。車椅子の人と一緒にマラソンを走る機会は、普段からマラソンをしている人でもなかなかないでしょうし、私達が出場させてもらったことで『接点』を生み出したのではないかと思います。CenterPoleは障がい者アスリートのサポート団体です。車椅子ソフトボール、車椅子バスケットボール、車椅子ラグビーなどの競技活動を応援してくれているスポンサーの皆様と一緒に参加することで、より一層絆を深めることが出来ました。スポーツは障がいの有無を問わず互いの距離を縮めるツールです。今年も是非、アスリート以外でも障がいを持っている方と楽しめる大会を一緒に創造していきたいです。

《参加申込について》

参加の申し込み方法

下記大会HPよりのお申し込みいただけます。

大会申し込み受付は、先着順にて**2015年4月30日(木)13:00開始**、締切は9月30日(水) (予定)

<ザ・コーポレートゲームズ 東京 2015 アジア パシフィック オフィシャルサイト>

<http://asiapacific.corporate-games.jp/>

コーポレートゲームズ


検索

<大会に関するお問い合わせ>


ザ・コーポレートゲームズ 東京 大会運営事務局

Tel : 03-6869-6380 平日10時~17時(土日祝は定休) E-mail : contact@corporate-games.jp

《ザ・コーポレートゲームズ 東京 2015 アジア パシフィック開催概要》

- 名称 ザ・コーポレートゲームズ 東京 2015 アジア パシフィック
(Asia Pacific Corporate Games in Tokyo 2015)
- 開催日程 11月14日(土) : 開会式、競技予選大会、ゲームズセレブレーションパーティー
11月15日(日) : 競技決勝大会、メダル授与式、クロージングアワードセレブレーション
- 主催 ザ・コーポレートゲームズ 東京 実行委員会
一般社団法人スポーツフォーライフジャパン  すまいとくらしの未来へ
三井不動産レジデンシャル

- 後援 東京都(予定)、中央区、江東区

- 特別協賛  三井不動産グループ

- 特別協力  Benefit one

- オフィシャルパートナー  近畿日本ツーリスト  THE SUPER XEBIO  MS&AD  三井住友海上

いい日は、つくれる。
三井のすまい LOOP
Life Membership Service

- スポンサー  Always Security OK ALSO  NEC  明治安田生命

 環境ステーション  JKホールディングス  SEEK  TAIHEI 国土平エンジニアリング

 TAKEMURA  docomo bike share  日本通運 NIPPON EXPRESS  フルタイムシステム  三井住友VISAカード

- 開催場所 中央区立浜町運動場、銀座deフットサル 勝どきスタジアム、ラモスフィールド、東京レジャーランボウル パレットタウン店、江東区夢の島競技場・野球場、江東区新砂運動場・テニスコート、フットサルクラブ東京 東陽町コート、東京Y M C A 東陽町ウェルネスセンター、サマディ門前中町テニスクラブ、サマディ江東森下テニスクラブ、中央区立総合スポーツセンターなど(予定)

- 想定参加人数 約10,000人(予定)

- 開催内容 「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2015 アジア パシフィック」は、各種目の競技大会、「ゲームズ・セレブレーション」、「クロージング・アワードセレブレーション」と称した参加者交流イベントから構成されています。

- 開催予定競技 リレーマラソン・フル/リレーマラソン・ハーフ/フットサル/ドッジボール/野球/ソフトボール/テニス/綱引き/バレーボール/バスケットボール(3×3)/ボウリング/ゴルフ 全12種目(予定)

- 参加費用 4月30日(木)～7月31日(金)の期間でのお申し込み : お一人あたり6,480円(税込)
8月1日(土)～9月30日(水)の期間でのお申し込み : お一人あたり8,640円(税込)

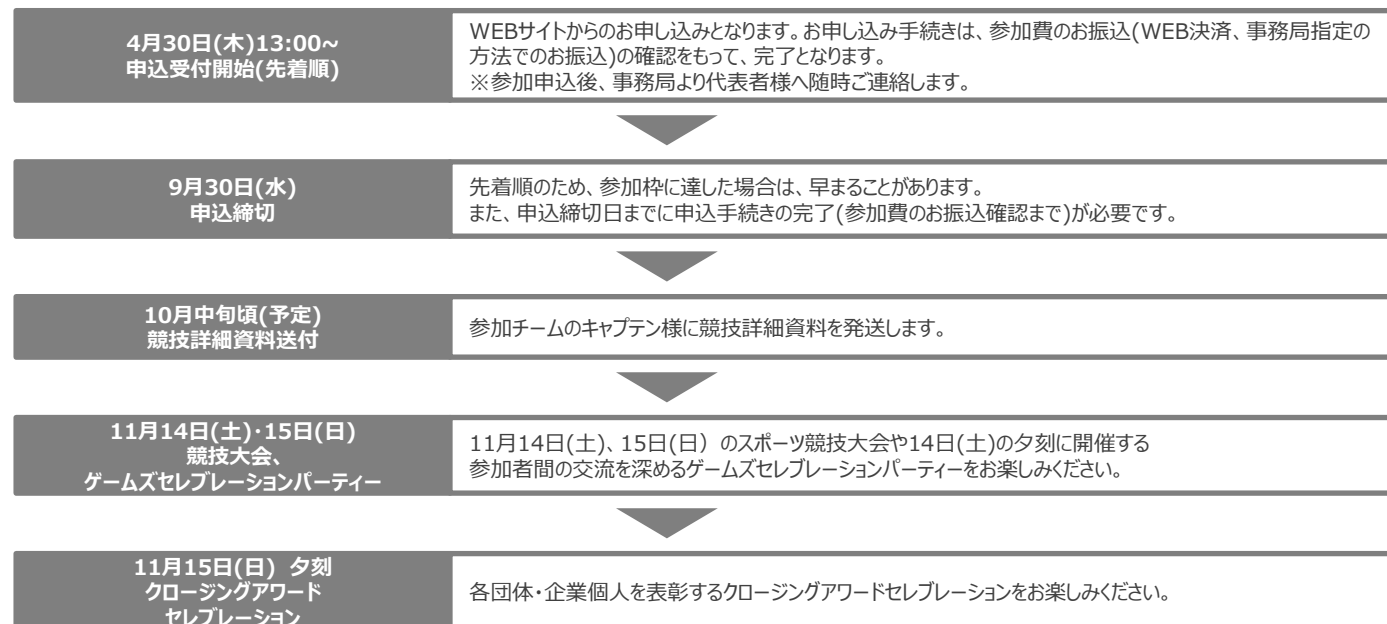
《 参加費用・参加条件 》

- 大会参加料金

4月30日(木)～7月31日(金)のお申し込み：お一人あたり6,480円(税込)
 8月1日(土)～9月30日(水)のお申し込み：お一人あたり8,640円(税込)
 ※競技参加権のほか、大会期間中に開催されるすべてのイベントへのご参加、大会記念品、大会公式パンフレット、1位～3位入賞の際のメダルが大会参加料金に含まれます。
 ※「ボウリング」「ゴルフ」への参加は別途プレー代が必要な場合があります。
- 大会参加条件

年齢・性別・国籍などの制限なく、どなたでも参加可能。団体での参加の場合は、チームごとにTシャツなどのお揃いのユニフォームの着用が条件。12種目(予定)の中から一人あたり1競技にエントリー可能。
 ※競技により、必要な人数が異なります。また複数の競技への参加はできません。

《 大会の流れ 》



詳細は、大会HP (<http://asiapacific.corporate-games.jp/>) を御確認ください。

《 競技参加形態について 》

種目	チーム人数	開催予定クラス
リレーマラソン・フル 14日	5人～10人	男子オープン
		女子オープン
		混合オープン
		男子40歳以上
		混合40歳以上
リレーマラソン・ハーフ 14日	5人～10人	男子オープン
		女子オープン
		混合オープン
		男子40歳以上
		混合40歳以上

種目	チーム人数	開催予定クラス
リレーマラソン・フル 15日	5人～10人	男子オープン
		女子オープン
		混合オープン
		男子40歳以上
		混合40歳以上
リレーマラソン・ハーフ 15日	5人～10人	男子オープン
		女子オープン
		混合オープン
		男子40歳以上
		混合40歳以上
フットサル	7人～15人	男子
		混合

種目	チーム人数	開催予定クラス
野球	11人～25人	オープン
ソフトボール	11人～25人	オープン
バスケットボール(3×3)	5人～10人	男子
		女子
バレーボール	8人～14人	混合
テニス(団体戦)	4人～6人	団体
ドッジボール	14人～20人	混合
ゴルフ(団体戦・15日)	4人	オープン
ボウリング14日(団体戦)	4人	団体
ボウリング15日(団体戦)	4人	団体
綱引き	10人～20人	男子
		混合

※申込状況により、参加チーム数は変更となる場合がありますので、ご了承ください。※各種目によって、1チームあたりの人数(下限・上限)が決まっております。

※記載の内容は4月28日時点の情報です。大会内容は変更となる場合がございます。

<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>

『ザ・コーポレートゲームズ 東京 2015 アジア パシフィック』PR事務局 株式会社マテリアル
 TEL : 03-5459-5490/FAX : 03-5459-5491 MAIL : at1@materialpr.jp 担当 : 黒瀬・高橋